大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　四月九日（月）

大連からの苦力入國 七八十万人か もてあます滿洲國

大連、天津方面の苦力は南京政府の積極的な出稼禁止方策をくぐつて目下多數滿洲國に入りこんでゐるが滿洲國政府としてはなるべく自國の勞働者によるといふ經濟的立場以外に匪賊の取締上に多大の注意を要するので本年の苦力入國者は十一萬人と限定することになつた、然し大連からも入る苦力はどうすることも出來ず本年もやはり七、八十萬人の苦力は入國するものとみられてゐる

苦力賃も急騰 一人一日七十五錢

目下新京に入りこんでゐる苦力は一萬人ぐらひとみられてゐるが本年の新京地方の苦力の賃銀は銀の高騰その他により昨年よりも約ヶ割高で昨年解氷期當初普通五十錢見當であつたものが本年は七十五錢內外となり建築方面では工事費の約三割は苦力の賃銀に要することとなつてゐる

アルミニウム原鑛長期輸入契約 日蘭會商に好影響

［東京國通］日蘭會商のバーター制問題に就き如何なる商品を輸入すべきか注目されてゐる折柄、三井、三菱、住友古川は共同出資の日本アルミニウム工業會社の原料としてアルミニウムの原鑛を輸入する事となり、先日來具体的交渉の結果近く契約が成立するものと觀られる、右契約內容は嚴秘に附されてゐるが、大体十年乃至五十年の長期契約で會商前に成立せば蘭人側の對日感情は緩和すべく有望視されてゐる

小麥收穫豫想

［東京國通］小麥三百萬石增收五ケ年計畫第一年度たる今年度豫想は全國販賣聯合會の調査に依れば、植付反別六十六萬五千町步で昨年度の六十一萬四千町步に比し五萬一千町步の增反で、收穫豫想は八百六十四萬五千石乃至八百四十六萬石程度である

滿鐵地方部工事關係豫算と主要工事內容

［大連國通］滿鐵地方部工事關係の九年度豫算額は總額八百萬圓であるが、その主なる工事として次の如きものである

小中島に保養院增築、甘井子に硫安工場新設、社宅六十戸新築、奉天に傳染病院、社宅百四十一戸、獨身社宅二戸、學校增築四、營口に獨身宿舍一棟新築、蘇家屯に社員俱樂部新築、四平街に傳染病院新築、新京に第三小學校、中學校新築、ハルビンに病院、普通學校新築、大石橋に公會堂を新築する、其他增築等併せて非常なものとなる、以上工事の請負者は未だ決定してゐないが近く入札を行ふ筈

米穀統制法の運用に政府頗る腐心 地主偏重の傾向を恐れて

［東京國通］米穀統制法に依る賣渡し申込みは約一千萬石に達し季節調節買上貯藏籾を合算すれば千數百萬石の『大量』に上り米價は遂に二十五圓臺を突破し、都市消費者の生活苦が一層加重されるばかりでなく耕作者たる農民自体でさへ今や消費者の立場に轉じ米價高に苦しみつつあり、從つて今後の米糧政策が之迄の樣な地主的米穀政策や此の範圍內での外廓米對策だけで解決し得ない事は明瞭で臨、議會を目標として內閣に設置される米穀統制審議會が作成すべき、根本的恒久策なるものは其の基調に於て農期的な變革が行はるべく、恐らくは專賣制及作協同生產統制の前提たるものとして注目されて居る、後藤農相が就任に絶對反對を表明し閣僚の三長老が之を諒承したのも全く右の重大政策を管理しようとするためだとされて居る何れにせよ地主的米價政策の最高段階としての統制法の運用が充分効果を發揮した結果は却つて米穀政策の『矛盾』を激化し、今後の根本策に變革を與へざるを得ない事を明らかにしたと云へる

七日迄の米賣渡申込額

［東京國通］七日發表の米賣渡申込額は九百九十九萬石となり七日中に一萬石以上の申込豫想され、結局一千萬石に達する譯であるが此外籾貯藏高六百萬石が有るから封印籾の分一千六百萬石となり七日の清算先物二十五圓突破と併せて重視されてゐる

ハイラル部隊の陸軍大學受驗者

［ハイラル國通］來る五月一日より五日迄五日間に亘つて新京に於て行はれる陸大試驗に駐屯部隊中より受驗する將校は左の諸氏であるが明日を目前に控へて忙がしい勤務の傍ら死物狂ひの準備中である

陸路大尉、三瀬平大尉、中村大尉、米原大尉、大熊大尉、梶中尉、福間中尉

鈴木總裁銅像除幕式

［東京國通］鈴木總裁の銅像が、故鄉の川崎大師境內に建設されつつあつたが、昨八日午前十時半より鳩山、前田等一族郎黨出席の上之が除幕式が舉行された

第六十五議會成立の五十法律解說（五）

一、鑛業法中改正法律　ニツケル鑛、コバルト鑛、石膏及重晶石掘採事業の圓滿なる發達を期するための改正である

一、石油業法　我國石油業の現狀は實に貧弱なものであつて現狀のままにすればいざといふ時に燃料問題で行詰らなければならないので石油製業及石油輸入業につき政府の許可を受け石油輸入の調整並に石油精製業の統制ある確立を圖ると共に石油精製業者及石油輸入業者に常時一定量の石油を保有せしめて石油の圓滑なる供給を確保するための法律であつて一面から見れば石油業の救濟法でもある

一、輸出組合法中改正法律　輸出貿易の現狀に鑑み輸出統制を確保し以てその健全なる發達を圖るため輸出組合法第九條の統制命令を組合員にも及ぼすと共に組合員の事業經營に對する制限規程及び之れに基く組合又は組合員の輸出に關し政府の統制力を强化したものである

一、商標法中改正法律　大正十四年十一月六日オランダ國「ヘーグ」に於て工業所有權保護同盟條約の改正あつたに關聯して改正したものである

一、不正競爭防止法　工業所有權保護同盟條約の改正及我國產業の現狀に鑑み不正競爭を防止するため制定したものである

□鐵道省所管

一、鐵道敷設法中改正法律　大宮飯能間、須崎窪川間、添田日田間の三線を追加するために改正したものであつて貴族院では黨略線であるとの非難があつたが政府は決して黨略線にあらずとの見地から豫定通り實施する事となつてゐる

一、秋田鐵道株式會社所屬鐵道外三鐵道買收の爲め公債發行に關する法律　秋田鐵道株式會社所屬鐵道佐久鐵道株式會社所屬鐵道新宮鐵道株式會社所屬鐵道[illegible]道株式會社所屬鐵道を買收する公債を發行するための法律である

一、播電鐵道株式會社所屬鐵道經營廢止に對する補償のため公債發行に關する法律　法律の名で明瞭である

□朝鮮總督府所管

一、朝鮮事業公債法中改正法律　事業公債一百五十萬圓を增發し得る樣改正したものである

一、朝鮮私設鐵道補助法中改正法律　朝鮮の私設鐵道は未だ獨立自營をなし得ない狀勢にあるため補助金を交附する年限を延長したものである

□臺灣總督府所管

一、臺灣事業公債法中改正法律　臺灣の粗製樟腦及樟腦油製造事業の官營に伴ひ現に該事業を經營するものに對し交附金として交附する公債を發行するための法律である

一、臺灣私設鐵道補助法中改正法律　臺灣における私設鐵道は未だ獨立自營をなし得る域に達してゐないため營業開始より十五年を限り補助金を交附する樣年限を延長し同時にその補助率を引下げたものである

一、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律　臺灣官設鐵道に關聯して自動車をも經營するため自動車交通事業用品の購入、貯藏等をなし得る樣改正したものである

□議員提出法律

一、金錢債務臨時調停法中改正法律　此法律は農家の債務者を救濟する必要があるといふので昭和七年夏の臨時議會で成立し同年十月一日より二年間の臨時法として實施されたものを今回永久法とし更に昭和七年七月三十一日以前の債務には及ばさなかつたのを此の制限をとつたので小額債務者は此の法の廢止されざる限り此の調停を受け得る事となつたもので小額債務者救濟法である

一、所得稅法中改正法律　これは法人所得に關して負擔の均衡上不備であるといふので改正したものである（完）

日滿悲曲 生命線を行く（禁上演上映）

國友雄吉（荒川芳三郎畫）

（百三十七）

亂るゝ心（二）

邦彥は、しばらく我が眼を疑つた。

勝代は、同じ家へ來てゐたのだ。そして、今まで自分のところへ顏も出さなかつた。それが、不快でならなかつた。

しかし、それよりも、相手の客が伸一であつたことは、彼に取つて、それこそ意外千萬の事件であつた。

邦彥は、怒りに胸をおのゝかせながら、廊下を後戻りして座敷へ來た。

「オイ、自動車を——モウ歸る！」

彼は凄いけんまくで、姉にあたり散らした。

勝代が、ほかの座敷に來てゐることを、千萬承知の上で、うまく繕つてゐた姉は、早くも、穩かならぬ雲行をそれと察して、いろいろと手を盡したが、邦彥の御きげんは、どうしても直らなかつた。

彼は、たう〳〵姉たちの引留め

るのを、振り切つて歸つて行つた。

彼を乘せた自動車は、やがて、夜の街を走つて行く。

廊下で見かけた二人の睦まじい姿が、眼の前に、いつまでもチラついた。嫉み、憎しみの焰が、次第に彼の胸を焦がし始めた。

邦彥が去つて間もなく、伸一も亦歸途についた。

時間は、十二時を少し過ぎてゐた。

「その邊まで、送らして貰つてもいゝわね」といつて、勝代も伸一と連れ立つて金水を出た。

二人は、霞町公園の方へ、だんだん歩いて來た。

公園の若葉には、電燈が、靜かに光りを、鎖めてゐた。シツトリと水氣のこもつた夜氣が、肌心地を爽やかにした。何處からか、口笛の浮かれた節が流れて來た。

「もう、これつきりで、お目にはかゝれないでせうか？」

勝代は、淋しさうに言つた。

「何故？」

「だつて、あなたに來て頂く譯ぢやないんだもの——いらしてくださいと、お願ひはできませんわ」

「でも、遊びに來るんぢやない、あんたに會ひに來るんだから宜いだらう——あんたは、僕の恩人なんだから——」

「あら、あんなこと仰しやつて、あたし、どうすれば宜いでせう。あたしなんか、恩人だなんて、かへつて恥しいわ、ほんとうの恩人といふのは、それこそ千原さんでなくつて——？」

「そりやさうだとも、中尉は、僕たち親子のための再生の大恩人だ——あの人のことを忘れては罰があたる」

伸一は、その時、勝代と中尉との關係を知つて置くのに、好い機會だと、不圖思つた。

別に、二人の間を疑ぐつてゐるのではなかつた。でも、二人は全然、單純な知人同士であるといふ風にも考へられなかつた。

「中尉から、最近に、便りでもあつたかね」

「えゝ、二三日前に、お手紙を——」

「なにか、變つたことが、書いてあつたかね」

「いゝえ、別に——マンチュリーの方の守備もやめになつて、近いうちに、凱旋するかも知れないつて——」

「さうか、それは目出度い話だね、中尉の凱旋するその時こそ、僕は途中まで出迎へに行かなくてはならない」

「その時、あたしも一緒に、連れて行つてくださらない」

「あゝ、宜いとも——」

中尉の凱旋を喜ぶ勝代のイソイソとした素振りが、なぜか伸一の心に、ある淋しさを投げかけた。

それは、何故だらう？

彼自身にも解らない、まことに不可思議な氣持の働きであつた。

二人の步調は、いつか緩やかになつてゐた。

河の上にも、向ふ河岸にも、淡い夜の灯かげが、眠さうに瞬いて居る。

太平、大西兩洋で米海軍大攻防演習

參加軍艦實に百十三隻に上る

パナマ運河を中心

〔ワシントン七日發國通〕米國海軍の年中行事たる大演習は愈よ九日より太平、大西の兩洋に亘つて開始されることゝなつた、右演習參加の軍艦は總計百十三隻に上り、既にサンペドロ及びサンチヤゴの兩海軍根據地よりパナマに集合してゐるがこの方面に於ける演習終了後は同運河を通過して大西洋岸に出でケレブ海で更に戰闘演習を行つた後、五月三十日ニユーヨークに集合しハドソン河上でル大統領親閲の大觀艦式が行はれ之を以て演習を終了する筈である、演習は米國艦隊司令長官セラース提督が率ゐる艦隊が攻撃軍となりリーピス提督の率ゐる艦隊が防禦軍となる豫定である

廣田外相が抱懷の外務改組案內容大綱

〔東京國通〕廣田外相の全面的外交刷新斷行に當り、局、課の改組に關しては現在の歐米、亞細亞、通商の三局にアメリカ關係の米洲局を加へるこによつて各局の事務分擔も從つて變化される、此の機會に從來の弊を一掃し事務簡捷を圖るため左の如く分科規定を定める、但し各局名稱は未定なるも、大体次のプランに決定するものと觀られてゐる

一、米洲局は三課に分つ

第一課　北米

第二課　中、南米關係一般

第三課　旅券事務を管掌す（通商局より分離す）

二、歐米局は歐洲局と改める

第一課　ソ聯邦及其近接國アフガニスタン、ペルシヤ、トルコ、フインランド等

第二課　ヨーロツパ諸國

第三課　新に設置し、明年の軍縮會議對策の事務を管掌す、軍縮會議終了後は濠洲、印度等列國の海外植民地、自治領關係の事務を扱ふ

三、亞細亞局は東亞局と改稱し、現在の分科規定に變更を加へず

四、通商局は三課に分つ

第一課　海外通商條約政策の立案研究に當る

第二課　右の實施に當る運用、例へば日蘭或は日印會商の場合はバーター制の研究と か相手國との折衝通商局の中心となる

第三課　殖民事務及び國內當業者との關係

某々問題から政局の前途益ず不安

檢察當局の手動く

〔東京國通〕齋藤內閣は文相問題で一頓挫したが更に重大な不安は最近某々問題が檢察當局の活動に依り本体を暴露せんとしつゝあり之が政局の前途に及ぼす影響は容易ならず政界各方面に種々揣摩憶測が行はれ居り前途の不安愈よ濃厚となりつゝある

けられてゐるが、政府は從來の消極的態度から一轉して積極的に政策遂行に乘り出すことに三長老の意見は一致してゐるが、政界の一部には可成り猛烈なる倒閣運動が隱然として行はれつゝあり、殊に目下進行中の某大事件を「理由」として一擧內閣打倒まで持つて行かんとする運動が行はれてゐるから、事件の發展如何では政府の期待するが

倒閣運動等で內閣の居据り樂觀を許さず

明日の閣議重視さる

〔東京國通〕政府は齋藤首相が西園寺公を訪問した結果に基き三長老會議を開いて居据りを「決意」し、內閣更生の準備工作として專任文相の後任補充をなすことになつて堀切大藏政務次官を起用せんとしたが固辭して受けざるため遂に失敗に歸したので當分文相後任補充問題はその儘として政策更新に向つて邁進することになつてゐるが、十日の定例閣議には特に全閣僚の出席を求め首相より西園寺公との會見顚末及び今後の時局に對處する首相の所信と政府としての方針とを說明諒解を求め難局克服に向つて各閣僚の奮起を促す豫定になつてゐる、而して政府の內閣更生策としては一九三五、六年の所謂國際的危機克服のための工作、對滿政策の遂行、內政の革正、教育の刷新、官紀の振肅等があ

換算率では飽く迄主張貫徹

近く交涉開始の露領漁區問題

〔東京國通〕露領漁區問題について外務當局は當業者側の最高決定を俟ちユレネフ大使と交涉の準備をなしてゐたが愈よ出漁期も差迫つたので民間側と協議の上今週早々交涉開始と決定した由今後の交涉に於て日本としては二月二十日の競賣により我方に競落さるゝ筈であつた漁區問題については兎も角換算率については飽く迄主張を貫徹する根本方針をとりソ聯側の主張する如き引上げのみの交涉には應ぜぬことゝなつた

明年度豫算編成期までに

財政整理の根本的對策樹立

高橋藏相の非常時財政政策

〔東京國通〕高橋藏相の非常時財政經濟政策は其出發の當初に於ては無軌道財政として「一般」から前途不安視されてゐたが、非常時第二年度を經過した今日の成績は意外な好結果を齎し、八年度の歲入は豫算に於て三分の增收を認められてゐたにも拘らず實績は遙に之を突破し豫算よりも約一億圓の自然增收を收め得るに至つた、而して增收の根源は財界の好轉に基く租稅收入の增加及び專賣事業、通信事業の活況によるものであつて高橋藏相の所謂財政重點主義の成功であるが、其の結果は歲入缺陷を著しく減少し、この效果は九年度においても相當期待し得るところである然し乍ら財政の前途は國防非常時の重壓な經費の急なるものあり、十年度の海軍建艦計畫のみでも本年度より七十萬圓からの膨脹となるので大藏當局は財政の均衡問題を財界の好轉のみに委讓することは能はずとして本年度より愈よ根本的の財政計畫更生に着手することに決し、近くその準備に取り掛ることとなつた、而して其の計畫の範圍は財政整理、行政整理、稅制整理、增稅の各般に亘るは勿論であるが稅制整理と「增收」とは關聯し且高橋藏相自身未だ增稅の時期にあらずとしてゐるのでこの調査の程度にとゞまる筈であるが、財政整理に關しては豫算編成期までに根本的對策の立案をなし明年度より之を豫算化して行く決意を有してゐる

日支兩國外交經濟の常道復歸近し

有吉公使を招き方針決定せん

〔東京國通〕廣田外相は就任以來對支外交には靜觀主義で滿洲國問題以來尖銳な對立を示した日支間の感情緩和を待つてゐたが、五月上旬には有吉公使に歸朝を命じ最近の支那政局の動向、南京政府の對日方針等に就き聽取すると共に有吉公使を加へ外務首腦部の協議會を開き今後の方針を決定し、有吉公使は今後の具体的訓令を携へて歸任し茲に日支交涉は常道に復し諸懸案の交涉開始段取となるが、茲に注目すべきは日支實業家間に漸次緊密な提携が劃策され來つゝある事だ、就中支那側が聯盟への不信、米國への過大な期待の幻滅となり親日傾向を示し來た事實明白で、廣田外相が漸次實行に移るんとする對支外交方針と併んで日支經濟提携促進の氣運は今後の日支關係に非常な好影響を與へるものと期待されてゐる

ブラジル對日態度頓に緩和さる

〔東京國通〕在ブラジル林大使發、外務省着電によれば、ブラジル議會の移民法修正排日運動は出先官憲の奔走及び親日分子の運動により緩和の兆あり、リオデジヤネイロの有力紙は有力閣僚たるリイゴエス、モンデイエロ氏の日本移民賞讚の意見を揭げて注目を惹いた、內容は左の如きものである

ブラジルは平凡なる農業勞働者によつて直接的に效果をあげ得る日本移民と絕緣出來ない、各方面より賞讚すべき日本人は過去廿五ケ年間一回も不信の行爲害毒を流せしものなし、又國土

英佛間の軍縮交涉好轉

〔パリ七日發國通〕英佛間の軍縮交涉はフランスの再回答により著しく好轉の傾向が見えて來たので英國側でも頗る乘氣になつてゐるが、ヘンダーソン軍縮會議々長とバルツー佛外相との會見で一般軍縮委員會を來る五月二十三日に召集するに決したのにこゝに於て安全保障に關する英佛交涉を續行し且つブ相をしてポーランド並びに小國側と交涉する餘裕を與へるためと觀られてゐる、即ちバルツー外相は近くパリを訪問するルーマニア外相ティチュレスコ氏と會見し、更に四月末にはポーランド、チエツコスバキアを訪問し兩國政府當局と懇談することになつて居り、フランス側では此の結果軍備制限並びに安全保障に關する軍縮條約の成立を見、これを一般軍縮會議に上程した上全世界に向つて調印を求めることになるものと期待してゐる

如き民據りも困難となり前途必ずしも樂觀を許さざるものがある

支那財閥の滿洲投資機運濃厚

滿鐵でも積極的に乘出さん

南北支那視察の十河理事談

〔東京國通〕南北支那を視察した十河滿鐵理事は七日午後四時五十分東京驛着歸京したが近く重役會を開き報告の上對策を講ずるが支那民間財閥には滿洲投資の機運濃厚となり、投資物件の調査もしたが迫害を恐れて躊躇してゐる、滿鐵ではこれに對する保護策を講ずると共に北平、上海の滿鐵駐在事務所を擴充し滿洲投資問題に關し積極的活動を開始する筈である

日滿永劫不變の深交を祈念

鄭特使一行伊勢神宮參拜

〔宇治山田國通〕滯日二十日その間長くも宮中より一週間の國賓待遇を賜はり老軀よく日滿修聘特使の大任を果した鄭總理は名古屋視察を了へ八日午前十時三十四分伊勢神宮鎭座の聖地宇治山田に到着した、特使一行を迎へた驛頭には十井知事代理、福地市長、學生、青年團其他官民二千餘名が日滿國旗を兩手にかざして歡迎した、貴賓室に少憩した特使は威儀を整へ一行に加つたる西山文教部總務司長以下の隨員を隨へ自動車で外宮に向ひ玉串を捧げて參拜、更に五十鈴川の清流を渡つて內宮に詣ふ

宇治山の常綠神色に映ゆる神域の砂利も一入美はしい、鄭總理は感激、堪へぬ面持にて神前に進み恙なく特使の大任を果したるを報告し永遠に變ることなき日滿肉親の提攜を祈願神樂殿で神樂奉納、ことで神宮參拜も滯りなく了へ再び自動車で二見ケ浦に向ひ勝景を賞で同地朝日館で休憩後午後四時山田發參宮急行電車で奈良に向つた

宇治山田市より記念品贈呈

神都宇治山田市では特使參拜記念として神宮御用材で調製した御殿造りの御冊を贈呈

森中將熙特使を招待

〔東京國通〕滿洲事變突直後最初の獨立守備隊司令官として匪賊討伐治安維持に殊勳を樹てた現第一師團長森中將は滿洲當時の懷舊談を試みる爲め八日午後六時より師團長官舍に熙財政部大臣を招き當時同じく滿洲の野に活躍した現第一師團參謀部中村少佐も出席してさゝやかな打寬いだ晩餐會に思出話の花を咲せて八時過ぎ散會した

滿洲最初の朝鮮人中等學校

〔安東國通〕近來日覺しき朝鮮人の向學熱に對し滿洲國內には適當の施設なく遺憾とされてゐたところ今次最初の中等學校の出現を見んとする喜ばしい報が有る、右は大体乙種實業學校程度として特に支那語科を設け三年制、差當り校舍には安東朝鮮・公會堂を充てる夜間學校で來る十六、七日頃開校の豫定、やがては之を立派な晝間學校に仕上げやうと有志は意氣込んでゐる

內に於て人種の差別的惡手段を講ず事は許されず、又事實上斯る事は存在しもせず、本件には又警戒的法律の要なし、移民問題に關しては公正なる立場を以て考慮するを要する、之によるの等への反感並に抗爭は當然考へる必要がある

新京商業赤塚教頭挨拶

新任新京商業學校教頭赤塚吉次郎、同大阪府大出身の教師野田計明の兩氏は十日着任挨拶に來社

新京印刷同業組合結成

新京に在る印刷業者十四軒は同業者の懇親、發展向上の目的をもつて同業組合組織の計畫中であつたが讓讓り九日午後六時から三笠町青葉に集合發會式を擧げたが席上左の役員を選任何れも受諾終つて懇親宴を催した

會長　四戶友太郞（三友社）

副會長　藤重武司（南滿印刷所）

會計　早川照房（近藤印刷所）

幹事　北原廣（北原印刷所）

同　近江清一郞（近江印刷所）

同　村上駿助（世界堂）

同　川口若太郞（川口印刷所）

鞍山製鐵所防空費七萬余圓寄附方申出

七日鞍山製鐵所から高射砲機關銃其他防空兵器資金として金七萬余圓の寄附金納方を關東軍司令部へ申込んで來た

因に事務所は當分副會長宅に置く

天覽武道安東の選手決定

〔安東國通〕天覽武道大會出場選手柔道豫選は七日安東武道場にて行はれた結果、左の二氏が出場に決した

小川寬、今里利吾

人事往來

▲馮涵淸氏（司法部大臣）八日午後七時三十分着大連へ。

▲羅振玉氏（監察院長）同上

▲淸水土木課長、關東廳）同上

▲河本大作氏（滿鐵理事）九日午前七時着大連から

▲酒井淸兵衞氏（洮南鐵路局副局長）九日午前九時着洮南へ

▲公室大佐（チチハル特務機關長）九日午後零時飛行機でチチハルから來京、滿洲屋旅館に投宿

團体

▲旭川驛主催團二十五名十二日午前大時來京同日午前六時三十分發吉林へ、十六日午後四時歸京

海外經濟

▲銀塊支爲替

倫敦銀塊　[illegible]

先限　[illegible]

紐育銀塊　[illegible]

米英爲替　[illegible]

米日爲替　[illegible]

米支爲替　[illegible]

アナゴンダ株　[illegible]

スチール株　[illegible]

▲印棉

現物	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]

ブローチ　[illegible]

オームラ　[illegible]

ベンゴル　[illegible]

▲上海標金

本寄　[illegible]

歩値　[illegible]

▲上海日本向

第一回　[illegible]

第二回　[illegible]

▲上海倫敦向

賣値　[illegible]

買値　[illegible]

▲上海紐育向

賣値　[illegible]

買値　[illegible]

▲大連金鈔票

現物　[illegible]

寄付　[illegible]

歩値　[illegible]

各地市場

▲大連上海向　[illegible]

▲大連對台向　[illegible]

▲阪神日米爲替

第一回　[illegible]

▲大阪株式

株　新　[illegible]

新紡　[illegible]

▲同短期

新　[illegible]

▲大連株式

新　[illegible]

▲大阪三品

品限　[illegible]

新甫　[illegible]

紗　[illegible]

▲大阪棉花

四月限　[illegible]

五月限　[illegible]

六月限　[illegible]

七月限　[illegible]

八月限　[illegible]

九月限　[illegible]

▲大阪期米

限　[illegible]

▲仁川期米

限　[illegible]

▲橫濱生絲

限　[illegible]

▲神戶豆粕

限　[illegible]

▲カルカツタ麻袋

▲大連特產

●麻袋

●大豆

●豆粕

●豆油

●高粱

新京市況

七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
特產現物出來高		
大豆	[illegible]	
高粱	[illegible]	
包米	[illegible]	
錢鈔		
現大洋對金票	[illegible]	
鈔票對金票	[illegible]	
國幣對金票	[illegible]	
現大洋對鈔票	[illegible]	

除權判決

新京三笠町三丁目七番地

申立人　北原廣

右申立代理人　岡崎仙英

右申立人ノ申立ニ依リ別紙目錄記載ノ證書ニ付公示催告ヲ爲シタル處昭和九年四月五日午前九時ノ公示催告期日迄ニ權利ヲ屆出テ且其證書ヲ提出スルモノナカリシヲ以テ當館ハ申立人ノ申立ニ依リ該證書ノ無効ヲ宣言ス

昭和九年四月五日

在新京日本帝國總領事館

領事　花輪三次郞

目錄

一、證書ノ種類　約束手形

一、額面　金一萬七千圓也

一、振出人　新京日本橋通二十四番地　櫻井本三郞

一、受取人　北原廣

一、滿期日　ナシ

一、振出年月日　昭和七年十月十日頃

一、支拂地　不明

一、最後ノ所持人　北原廣

以上

公示催告

鐵嶺老松町八番地

申立人　大矢組株式會社

新京東四條通二番地

右法律上代表人新京支店支配人　長尾芳男

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年十月十五日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ其無効ヲ宣言スヘシ

昭和九年四月六日

在新京、本帝國總領事館

領事　花輪三次郞

目錄

一、證券ノ種類　鐵道貨物引換證第二六一號

一、品目　高粱麻袋入

一、數量及貫量　三二二袋二九九七〇瓩

一、價格　金一千圓

一、證書ノ日附　昭和九年三月二十三日

一、荷送人　大矢組株式會社

一、荷受人　三菱商事

一、積入驛　[illegible]

一、荷卸地　大連埠頭

一、支拂地　大連

一、最終ノ所持人　大矢組株式會社新京支店

以上

滿洲國官吏の減俸 新年度から實施か

同時に退職手當の制度も規定 成案を急ぐ政府

昨年末ごろから傳へられてゐた滿洲國官吏の俸給令は近く改正、同時に退職手當の制と職務加俸の制が新設されるもの如く既に案は主計處から人事處に廻付されてゐる模樣であるが改正の骨子は勿論減俸を意味するものできくところによると改正案は現滿洲國の官吏を履歴によつて日本內地の諸官廳に奉職してゐるもの、俸給に比べこの俸給を二倍して一、四で割つた數を本俸に、例へば日本內地で月給百圓をとつてゐるものに相當するものが滿洲國で二百圓とつてゐるとすれば百圓を二倍しこれを一、四で割るから百五十圓內外の俸給に減ぜられることとなる右について皆川人事處長、松田主計處長は語る

本年度內に 勅令を公布したい 皆川人事處長語る

滿洲國も建國早々のことで諸般の整備もならず官吏の俸給にしても別に

＝恩給＝ とか退職手當とかいつた制度がなかつため幾分俸給も多額にすぎしることは事實である俸給改正の方法については今何とも言へないが目下改正の案をたてこれが實施を急いでゐることは事實で實施は新年度からとしても改正勅令は年度內に公布されるものと思ふ、俸給令改正と同時に退職手當に關する規定も公布されるはづで恩給の制はまだ考へられてゐない尚特別の地に勤務する官吏には手當をつけることとしてゐるがその他には手當は一切つけない、そのかはり

＝重要＝ な職務についてゐる一部のものに對しては職務加俸を附するはづでこれも俸給令の改正と同時に公布されるものと思ふ

官吏のみが 惠まれた生活は不可 松田主計處長談

現在滿洲國の人件費は約五千萬圓であるから予算の三分の一は俸給、給料にとられてゐるわけであるが、俸給令の改正で何程人件費が減するかそれは實際に算盤をとつてみないと判らないが、俸給令の改正によつて官吏がとやかく苦情をいふやうなことはないと信じてゐる、現在の滿洲國の窮乏狀態をみ、又內地稅の殆んごを負擔してゐる農民の窮狀を思ふときは一人官吏のみが惠まれた生活をすべきではないと思ふ、苦情どころかこの際官吏から進んで減俸を申出るべきであると思はれる

觀櫻の御會に 四戸友太郎氏召さる 全滿から全部で四人

來る二十日東京新宿御苑でお催しに相成る皇室恒例の觀櫻の御宴に御召しの光榮に浴する本年度滿洲代表者は豫て左の四氏を關東廳で詮衡推薦中のところ五日正式に決定、それぐ所轄署を經て本人へ傳達された

滿鐵理事 十河信二
同鐵道部長 羽田公司
奉天 上田新
新京 四戸友太郎

右に就き四戸友太郎氏は語る

昨秋は觀菊の御宴に召され上京の途、朝香宮妃薨去で觀菊の御宴は中止となりましたが今度患者はそれぐ御宛々拜觀の目を施しましたが又々今度觀櫻の御會に御召し、光榮に浴しましたことはただく感激に耐へざるところ、これ偏に市民各位の御推輓御支援の賜と心得四戸個人でなく全滿から先づ新京を選に入れられる新京の名譽のために謹んで御請けし謹米齋戒致し、過ちなからん事を期して居りますが來る十五日頃に出發上京したいと考へて居ります云々

栃木縣人會から 神劍を新京 神社へ奉納

新京栃木縣人會より新京神社へ奉納の神劍獻納奉告祭は八日午前十時より新京神社に於て縣人會長中山三井支店長及稻、三浦南滿鐵保長、村角土地局處長、石橋監察院審計官井上示現軒主、西沼幹事等縣出身有志多數並に下德、小澤兩處長等列席の下に無事執行された神劍は栃木縣出身の奈良陸軍大將、同じく縣出身にして近代の名刀匠たる栗原彥三郎代議士の合作に成る草薙寶劍實物の寫にして刄身實に三尺四寸六分見事なる大刀にて縣人會より皇軍の武運長久と大和民族の海外發展とを祈願して奉納されたるものである

內地行小包は なるべく布包みに 宛名も差出人も必ず署名 破れてこぼす新京郵便局

小包の包裝が不完全なため途中で包裝が破損しこれがため受取人や差出人の住所姓名などが不明となり新京郵便局では毎月二百件內外のこの種小包の配達に惱まされてゐるので小包郵送者は日本內地の發送ならばなるべく布で包裝し若し紙で包裝する場合は必ず荷札をつけ、宛名は勿論差出人の住所姓名をもはつきりと詳細に記入されたいと郵便局では希望してゐる、なほ一般郵便物も差出人の住所や姓名が詳しく書いてないため受取人が行先不明その他で返局された場合これを差出人に返戾することが出來ず新京郵便局引受けのみでも一ヶ月に約五百通のこの種郵便物が燒却處分に附せられてゐる

四平街驛機關方 澤江君慘死

四平街驛機關方澤江俊忠（一九）氏は八日午後三時ごろ同驛構內で第三十六貨物列車から過つてすべり落ち即死した同氏は鹿兒島縣出身の前途有爲の社員として衆望厚かつた葬儀は四平街で九日午後三時から行はれる

商業、中學 あす入學式

新京商業學校、新京中學校ではいづれも十日午前十時から昭和九年度入學式を擧行する新入生は商業が百四十五名、中學が百三十五名、中學校はこれで全校生徒二百五十名となつた

モヒ患者行倒れ

九日午前七時半頃附屬地富士町二丁目十四番地先道路上に年齡四十才位の滿人男子死体を發見、係官並に同仁病院鈴木警師現場に出張檢死を行つた所、モヒ中毒患者の行倒れと判明した

東京、大阪間電信 正午復舊

新京內地間電信線の大阪線、東京線とも九日朝來故障あつたが正午復舊した

血盟團事件 第五回公判

〔東京國通〕血盟團事件第五回公判は七日午前九時東京地方裁判所で開廷、井上日召は權藤成卿氏を知るに至つた事情について訊ねられ「藤井少佐に進められて會つて見たが成程學者だが私とは思想も違ひ我々に影響を與へる人物ではない」と答へた、正午休憩、午後一時十五分續開、日召は昭和六年末頃大川周明一派が事を起さんとする氣配にあり西田稅が之を防害せんとする狀態にあつた頃の血盟團員等の焦慮の氣分を述べ、次で眞に事を爲すものは我等以外にないと思つたと陳述し、同午後二時半閉廷次回は十日の豫定

虐待樓主に 新京署が嚴重說諭 附屬地朝鮮人料亭主

最近新京第一料理店組合內の朝鮮人料亭主の一部のものが抱へ藝酌婦を欺き當局の取締規則を無視し勝手な契約を行ひ腹をこやし又は三度の食事等を與へず虐待してゐるとの投書が新京署に舞込んだので同署で調査を行つたところ投書內容の事實があがつたので十日午後一時から二十名の料亭主を同署に集め嚴重注意をなすことになつた

現職警察官 金塊密輸事件一段落

〔安東國通〕現職警察官金塊密輸事件は引續き平安北道警察部、義州署では各地に手配して連累者の檢擧に努めつつあるので之がため義州署留置場は超滿員で臨時室が一室設けられた樣な有樣である、右記十名以外には警察官の犯罪者は無い模樣であるが何分新義州署の如き司法主任が責任に引掛つて居るので當局では今後も充分此の種犯罪の再發を嚴重取締る方針である、因に之等十醜吏の補充は六日行はれた尙右十醜吏の氏名は左の如し

平安北道警察部移動警察班刑事 阿部昌伯
平安北道警察部勤務刑事 文觀顯
同 保安課部長 張益位
新義州署司法主任警部 李信圭
同 刑事 渡邊文太郎
同 同 金津軍太郎
同 部長 白紀百
同 同 白慶禧
同 同 白根澤
同 同 張華楨

いよいよけふから 圓卓會議開く

支那側の態度緩和と讓歩で 滿洲國の參加實現か

〔上海八日發國通〕今朝來滬せる比島体協代表タン博士は午後四時アスター、ハウスに山本博士、松澤代表を訪問、支那側ジエネラル、マチージヤースン博士も參加して協議の結果

一、九日午前十時より特別會議（圓卓會議）を開會、會議は午前十時より十二時迄、午後二時より五時迄、必要の場合は十日午前續開
一、會議場所はフランス租界中國体育共進會事務所
一、議長はタン博士

三國代表
フイリツピン タン博士
日本 山本、松澤兩氏
支那 沈、曹兩氏

而して右三代表の顏合せに依り空氣は意外の緩和を見、遂に支那側の面子を立てる方便を講じて支那側の讓歩となり局面をみるに至るべく、滿洲國參加問題は此處に豫期以上の平和的空氣の中に圓滿解決をみる模樣であた、尙タン博士は十一日午後マニラに歸任、松澤代表も十一日香港經由マニラに向ふ筈である

山本博士 打合會後語る

〔上海八日發國通〕山本博士は八日の圓卓會議打合後左の如く語る

なかなか難しい問題だが支那側の面子さへ立てばやれば滿洲國參加問題は其の主張を斷念するらしい空氣が觀取されたから結局一九三〇年の東京大會に於る印度の如き立場で滿洲國も參加出來るだらうと思つてゐる

フツトボールを窺ふ 日本選手陣容

〔東京國通〕極東大會の各種中、日支比三國間に最も接戰を豫想される

＝興味＝ の中心となるものは蹴球である、今茲に從來の戰績を辿つて見ると第一回の選手權はフイリツピンの得る所となつてゐるが、第二回以後は八回迄は全く支那蹴球軍の席捲する所で日本は昭和五年神宮外苑に於ける第九回大會に於て初めて逞ましく支那と引分けフイリツピンを一蹴し去つた今回マニラに擧行される第十回大會は日本が蹴球において初めて選手權を獲得するの機會である、フイリツピンは地の利を占めて居るとはいへ既に日本の敵ではなく支那と日本とはコンデイシヨン如何で同等の狀態にある日本蹴球界の現狀よりすれば前以上チームを送る事はさして困難ではない、大日本蹴球協會では選手權獲得を目標として熱心な準備と努力とを續けて居る、即ち一月廿、廿八日の兩日に亘つて甲子園と

＝神宮＝ で選拔試合を行ひ、詮衡の結果二月五日の理事會に於て左の役員、選手の決定を見た

△役員
總監督 鈴木重義
選手監督 竹腰重丸
マネーヂヤー 工藤孝一

△選手
FW 大谷一二（神戶高出）三
西邑昌一（關學）三三
名取武（大）二一
川本泰三（早大）二一
堺井秀雄（關學出）二六
野澤晃（早大）二三
中野重美（京都帝大）二五
HB 川西降（關學）二二
高山英（東京帝大）二五
立原元夫（早大）二一
右近德太郎（慶大）二二
FB 鈴木保男（早大）二三
後藤雄（關學出）一八
井出多米夫（早大出）二七
GK 熊井俊一（早大）二七
安部輝雄（關學出）二四
金澤宏（京都帝大）二三

△補缺
三崎四郎（關學）二四
大崎辰雄（慶大）二六
堀江忠男（早大）二二
松永行（文理大）二一
藤岡・博（慶大）二四

總監督の鈴木重義氏は第八回大會當時の選手で選手監督竹腰重丸氏は第七、第八、第九回と三回の大會に出場した經驗者、選手中の井出多米夫氏は第九回大會にも選手として出場したる猛者である、選手一同は目下猛練習を行つてゐる、更に四月五日から二十五日間第二次合宿を行ひ其間部下各大學チーム及び選拔軍等と練習試合を行つて試合の實際上における效果をあげる事になつてゐる

滿洲國代表 タン博士と會見

〔上海八日發國通〕滿洲國極東大會參加問題に就き活躍する神田滿洲國代表等は本日山本博士、會見後のタン敎授と懇談、滿洲國としての感謝と決意を述べ今後の協力につき種々依賴する處あつたが午後六時より日本料亭月の屋にタン博士を主賓に山本博士、松澤代表を陪賓に晩餐を開く筈である

早慶勝つ 大學野球第二日

〔東京國通〕東京大學野球聯盟極東出場チーム選拔試合第二日は八日正午から神宮球場で擧行された、まづ早大對法政戰は午後零時十六分早大先攻で開始され、結局九對三で早大勝ち、次いで帝大對慶應戰は同三時二十三分帝大先攻で開始され六A對四で慶應が勝つた、閉戰は五時二十六分

雜誌記者協會 臨時總會

新京雜誌記者協會は八日（日曜日）午後六時より寶宴樓に於て第五回臨時總會を開催したが、當日出席本支社十一社で中新加入支社二、席上同協會代表の互選を行つた結果加藤、高木兩氏再選の上留任に決定事務所を當分日ノ出町二ノ八（電話四八三九）に置くこととなつた、なほ當日の協議事項は次の通りである

（一）新會員名簿の新規約を近日中に再製の件
（二）新會員の資格は新京に本支社又は局を常置するものにて以外の申込は拒絶する事
（三）本年度年中行事の一つた

街の日記

凱旋の八師團長から謝電

さきに內地へ凱旋した弘前第八師團長中村中將から新京地方事務所長宛次の樣な謝電が九日午前十時到着した

師團の內地歸還完了に當り從來の御厚情に對し深く感謝の意を表し益々貴下の御健勝を祈る、なほ居留民各位のいよいよ御發展を祈る旨お傳へを乞ふ

コロムビア 五月新譜

コロムビアレコード二百余種の五月新譜愈よ發表され來る二十日に販賣店入荷一齊に發賣せらるゝ豫定であるが期待せらるゝ主なる物を記せば左の通り△柳家金語樓の落語「滿洲の兵隊さん」△流行歌では松平晃・藤本二三吉「黃昏路、宵の柳」△上野耐之助種子の「浮世坂、想出の丘」△中野忠晴の夢見る頃、娘ごころ」△酒井雲の浪花節「大谷刑部篇」△二三吉「鶯々逸」等を初めとして大川澄子の童謠物、唱歌体操、フランス物のピアノ重奏、獨逸コロムビアダンス管絃樂、ヘンリー、ホール管絃樂團等のダンス、レコードよりリーガル、レコード一枚八十錢物に捨丸春代の「女タクシー」萬歲等々試聽會において發表好評を博してゐる

猫八一座好評

三笠町の演藝館に開演し〜嘸分の猫八、問答の猫八、萬歲の夢丸、若菜を中心とする一座は初日來好評、問答に勝つた客に景品を贈るので大人氣である

銀麗十一日開業

東二條通り一條街詰の食道樂「あかつき」此程ホール內外を額るモダンに大改築を施しサロン式に女給連も陣容を整へ殊に東京より蘭子慶子さん初め綺麗どころを遲行し看板も「あかつき」を廢して「銀麗」と改め愈よ十一日より華々しく開店する事となつた新京のカフエー界御客もサービスガールもナウラいないと氣焰を揚ぐる蘭子、慶子の渣惑振りがサービスこそ期待される

拾ひもの

▲入船町四丁目一番地森本氏方西野滿次郎氏は八日午後二時四十分ごろ南廣場で皮製ハンドバツク一個在中國幣百四十九圓三十一錢、金票八圓五十錢を拾つた

落しもの

▲蓬萊町一丁目堀山醫院內天野オサエさんは九日午前十時ごろ外出した際現金百二十圓十隆銀行通帳額面八百四十圓を落した

けふの銀相場

鈔票對金票 一二九圓四〇
現大洋對金票 一三三圓六〇
國幣對金票 一二一圓七〇
現大洋對鈔票 九四圓三九

る奧地派遣隊並に警察官第二回慰問を來月決行の件

ラヂオ

十日（火曜日）新京
午前一一時四〇分 ニュース（日滿兩語）
同 一一時五九分 時報
午後〇時〇五分 經濟市況（奉天より日滿語）
同 一時〇分 演藝（滿語）
同 三時二〇分 ニュース（日滿兩語）
同 三時三〇分 經濟市況（奉天より日滿語）
同 五時〇分 子供の時間（東京より）
童謠 谷川雛菊音樂會、作曲並ピアノ伴奏長谷山俊孝、ヴアイオリン助奏加藤貞助
一、ウッドウスルリンゴ
二、赤い風船 佐藤義美作詞
三、お伽の仲よし 高原薫作詞
四、お手々遊び 武內俊作作詞
五、電信柱 橋本內姉作詞
六、ねずみの夢中 齋藤一正作詞
七、春の峠 沼尾楠三作詞
八、ねこ柳 佐々木綠亭作詞
九、水兵さん 山田せんし作詞
十、海に鶯 入江舟絡作詞
十一、繪びがさ小がさ 中村雨紅作詞
同 五時三〇分 ニュース（英語）
同 五時四〇分 ニュース（鮮語）
同 五時五〇分 ニュース（滿語）
同 六時〇分 ニュース（東京より）
同 六時二〇分 法學講座 高宮成逸（滿語）
同 七時〇分 演藝 植松金枝（日語）
同 七時四〇分 三曲 大觀樓若鬮（東京より）
同 八時〇分 演藝（東京より）
同 八時三〇分 時報 ニュース（東京より）
同 八時四五分 ニュース 氣象通報プロ豫告

新版江戸八景
(禁上映上演)
行友李風氏外四氏作
鏡銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中
一六　行友李風

伊豆藏といふのは、伊豆屋與兵衞といふのが、本來ですが、本宅の松坂に、立派な土藏を建てた。
それが評判になつて。
「兄哥、──半吉の引つ越し先はどこだい──」
「半吉の引つ越し先か。──伊豆藏の横町をはいりやすくだ──」
といふやうなことから。
「伊豆屋の藏」
が、
「伊豆屋藏」
となり、それが、更に。
「伊豆藏」
といふやうになつたわけ。
さて、この伊豆藏は、代々、尾張家の御用を承はつて來たもので、尾張家といへば、大のお得意ですが、その尾張の屋敷から、使ひがあつて。
「呉服の間の老女さまが御用がおありなさるさうぢやから、明日午の刻までに家内にまかり出るやう……」
との口上。
わざ〳〵、家内にまゐるやうに、と、指定するのは、いくら、婦人に用のある呉服だといつても、男子禁制の大奥へはいることは出來ない。そこで、老女ぢき〳〵に職談のある場合は、家内──女房が代つて、伺ふのであります。
伊豆藏──伊豆屋與兵衞の家内はおさくといふもの。──大事なお出入り屋敷からの迎へのことて、土産物を用意し、──ときを違へず、伺ひますと、奥方役人がたがへずまかり出ました。
「伊豆屋與兵衞の家内、さくでございますが、呉服の間の老女お万さまのお招きに依りまして、まかり出ましてござります」
といふと、すぐ、奧通りの鑑札をくれます。
それを持つて、呉服の間へ通ると、待ちかまへてゐたお万が。
「おゝ、伊豆藏の内儀か。──よう來てたもうた。──さ、ずつと、こちらへ──」
一ト室へ通して、下へも置かぬ手厚いもてなし。……
「ありがたうござりまする」
多分、何か、大量の御注文でもいたゞけるのだらうと、おさくはお万の言葉をまつてゐると、──すぐには、用談にふれず、何かと世間話をしてゐるうちに、お茶が出る、お菓子が出る。──
おさくが。
「さて、お万さま。──わざわざとお使ひを下しをかれました儀は……?──」
と、たづねかけると。
「まあ〳〵、そのお話しは、ゆる〳〵と打ちくつろいだ上のこと──」
といふうちに、──酒が出、結構な料理の數々が運ばれてまゐります。
おさくは、まるで、夢に夢見るやうな心持ちです。
やがて、盃が、まはると、お万が、おもむろに口をひらいて。
「さて、異なことをたづねるやうであるが、……おまへの所から、春分と、秋分、二季の移りかはりには、お奥への呉服ものを、長持ちへいれて納めるやうだが、あれは、この節でも、毎年、一棹や二棹は納めるであらうな──」
「四季の通り、御注文の品にも、すぐ、お藏入りの物と、呉服の通りのものと二タ通りございますが、いづれも、別々の長持ちへいれまして、……出しまする。──この節とても、毎年、二タ棹、三棹、納めて……よろしい位でございまする──」

大正九年十二月四日第三種郵便物認可

定價　郵稅　新京永樂町四丁目一番地　發行所　新京日日新聞社　發行人　十河榮忠　編輯人　松本男　印刷人　谷啓二郎

日米單獨不可侵條約に米官邊で猜疑の眼

條約成立後積極的工作を懸念　日米露支の多邊條約要求

〔東京國通〕廣田外相は次期軍縮の事前工作として日米間に十年乃至恒久的單獨不可侵條約締結の必要を痛感し準備中であるが、廣田外相の右案に對しアメリカ官邊では日米單獨不可侵條約又は不戰條約成立の後極東に於ける積極的工作に出はせぬかと懸念して日米條約を擴張して日米露支の多邊的不可侵條約に變へやうとの意向を非公式に暗示した模樣であるが、之に對し廣田外相は次期軍縮の成功のためには日米單獨不可侵條約は是非必要とし之を多邊的に延長せんとする趣旨は諒とするもロシアとは北鐵で渉き、支那とは滿洲國獨立後の諸懸案があり右解決後考慮すべきであるとの見解と觀られる

ソ聯の聯盟加入條件

〔ジュネーヴ八日發國通〕信頼すべき方面の情報によればソ聯政府は愈よ來る九月の聯盟總會に對し同國の聯盟加入申込をすることが殆ど確實となつた、而してソ聯は條件として左の三點を主張するものと觀られてゐる

一、總べての聯盟國が外交上ソ聯邦を承認すること
一、人種平等の宣言をなすこと
一、一般的相互不可侵條約を締結すること

『注目』を要する點はフランスがソ國の聯盟加入に對し背後に在つて尻押しをして居る事實で其の意圖する處はソ國の聯盟加入に依りナチスドイツを牽制せんとするに在るが一方ソ國としてはヨーロッパに對してはドイツを更に極東に對しては聯盟脫退國たる日本を牽制し得ると觀て相當乘氣であるものの如く嚢にソ國の外交が、各方面に成功を收めつつあるに氣をよくして今日迄ブルジョア諸國間の挑戰機關なりと白眼視し來つた聯盟を自己の外交政策に利用せんとしつつある、尚聯盟內にも歐洲の平和維持機關として其存在理由を失はんとするに至つた、聯盟更生の爲めにソ國の加入を歡迎せんとする分子のあるが一方國家形態を異にするソ國の聯盟加入は聯盟の機構を『攪亂』するものなりとして反對を唱へて居る他の一派のあることは注目される

ソ聯の聯盟加入說で各國間に贊否兩論

〔東京國通〕ソヴエート聯邦の聯盟加入は既に過般より『問題』となりつつある處であるが來る十日よりジュネーヴに開かるる軍縮幹部會に各國代表が參集するを機會に當然之が問題に就き意見の交換が行はれるものと觀られるが別項外電は來る九月の聯盟總會に對しソ國が聯盟に正式加入の申込を爲すことは殆んど確實となつたと報じて居るが其後外務省に到達した各方面からの情報は何れも未だ左程迄に問題の進展を見ず、殊にソ側が加入條件として居る總ての聯盟國がソ聯邦を承認すること等の如きは現に聯盟國たるチエッコスロバキアの如き又フィンランドの如きもソ國承認に相當難色があり簡單に諦まぬ問題でその他の條件に就ても諸種の難點がある

財政經濟中心

政府の確立せんとする政策　增稅と新稅創設で

〔東京國通〕齋藤首相は代議閣議で西園寺公訪問の報告をすると共に政策確立、非常時局を擔當することの所信を述べたが文相問題も當分止むなきに至つたので取敢えず政策確立へ乘出す筈で近々閣議に諮らんとする意向で財政、經濟を主とする模樣で政府部內の意向を綜合すると大體左の通りである

一、最近の經濟事情により擔稅力ある課稅對象に增稅すると共に新稅を創設す
二、其外通信料金の値上げと共に鑛山特別會計の益金の一部を一般會計に繰入れる
三、稅制度改正等をなし十年度に實現を期する模樣である

トルコ、支那間に友好條約締結か

南京諸新聞の報道

南京において當地の新聞は土耳古支那間友好條約の成立を報告し居るがその要旨は左の通りである

一、瑞西公使胡世澤は四日アンゴラに於て土耳古外相と土支友好條約を締結したるがこれは兩國の關係增進の爲め互に外交代表を派遣し…原則の認むる待遇を享受せしむることを約したるものにして兩國政府の承認を得、諸府に於て批准書を交換することとなり居れり
二、四日附を以て土耳古外相より汪行政院長宛本條約の成立を喜ぶ旨の挨拶電報を寄せるに對し汪院長よりも同樣の趣旨の回電を發した

英植民地との政府代表交換協議

外交複雜化に鑑み

〔東京國通〕廣田外相は對外外交が英本國より植民地が主となつたので英植民地との關係の改善を企圖してゐる、即ち英本國は植民地に外交權を附與しないので不便を感じ松平大使とこれが對策を考究中だがカナダの如く公使交換が出來ぬとせばこれに代る政府代表の如きを派遣し一般外交を暫定的に取扱はせたいとの意向で右權限は公使と略同樣で通商關係を圓滑に處理するを任務とするものだ、右に對し英本國は難色あるが贊成して居り成行注目されてゐる

列國の邦品防遏と我が對策

〔東京國通〕列國の邦品輸入防遏に對しては通商擁護法が議會を通過し近く公布施行の運びとなつて居り『我國』としては今後通商關係を發展せしむる完全なる準備工作を一づ完成したので外務商工兩當局に於ては愈よ本格的に我對外貿易政策を樹立すべく目下廣範圍に亘る調査を行ひつつある、而して最近に於ける列國の對日通商に關する態度を觀るに、從來の如き邦品輸入禁止一本槍の原則とは多少變更された如き感があり國際市場情勢は大體好轉しつつあるが、我輸出品が無碍通行權を獲得した譯ではなく引續き今後も各國の割當制が相當に適用されることは明かであつて時局の儘放置する時は我輸出貿易は漸次衰退の外はないので帝國政府としては通商問題解決に乘し先づ印間にバーターシステムの動制を開き近く開催される日蘭會商に於て一種の通商保障條約を締結せんとして居るがこの基調として一層我輸出貿易の『增進』を圖る方針で商工省當局は大體左の如き根本方針を決定するに至つた

一、本邦品壓迫に對し其影響を極力小ならしめるために市場分散主義を採用する事
二、右實現策として大藏省の輸出貿易國別表中に「其他」として記載される如き小市場に對する輸出を重要視し當局としては輸出統制其他に關し遺憾なきを期する事

ソ聯の食料難益す深刻

昨年十二月中に八十名餓死

〔チチハル國通〕ソ聯國內に於ては最近食料難に喘ぐ悲慘は極に達して居ることは既報の如くであるが、本日某所に達した情報によれば、ブラゴエシチエンスクを去る西北方百二十キロの地點スカバチムでは昨年十二月中に餓死せるもの約八十名を算へ、本年に入り益々深刻となり餓死相次ぎ街頭に倒れて居るもの多數に上ると云はれて居り、實に見るも憐れな狀態である

地方財政雜感（三）

民政部地方司　廣庭等

三、現行稅制の利弊

滿洲國現在の稅制は舊政權時代の遺物にして建國以來未だこれが改廢をなさざるが故にその利弊極めて多端に亙るのであるが茲に其の一般的弊害を列記すると次の如くである

（イ）稅種の錯雜と稅率の不統一

例へば同一の田賦とも地丁租課、田租、畝捐等種々なる稅目あつて併も各省各縣で貨幣を異にし吉林は永洋を用ひ黑龍江は哈大洋を用ひその區分が繁雜を極めてゐる、是れ從來の權力者は時に盛衰あり王朝は變るも稅の改變は至難とされた位のものが時勢の變遷に伴ひ既定歲入にては到底經費を支辨することが出來なくなつた爲め漸次臨時附加の名義で設定されたもので困苦の久しき爲に複雜紛岐同等條略系統なきに至り統一を缺き租稅公平普通の原則に反してゐる

今や國家は苛稅雜捐を撤廢し稅率も可及的統一せねばならぬ

（ロ）國稅縣稅の劃分が明確でなかつたこと

從來地方勢力が過大であり行政紊亂の影響で兩稅の區分が不明確である

（ハ）稅務請負制度の弊

縣財政、煙酒稅等政府が直接徵收機關を設け徵收する稅目以外の縣稅には請負制のものが少くない

勿論此の方法に依れば徵收經費を節約し得るし、定時に一定の收入を擧げうるのみならず、所謂大弊害たる中飽（私腹を肥やすこと）を免れる等利益も相當あるに相違ないが契約時に於ける貪官と請負者との結託が極めて普通のことであり、收入の多い時期だけを請負つて其の他の時期に至ると請負を中止することも自由に出來るし全く營業的である利害必ずしも斷言出來ないが最近各省とも訓令を以て之が回收を計りつつある

四、徵收方法の利弊

徵收方法は所謂配賦制度に依り一定額を省財政廳に解送すれば殘額は自由に使用することが出來たので縣長は成し得る限り多額を徵收することに努め時には省へ送るべき定額すらも水旱、水災等の口實を設けて送らぬのが普通であつたらしい一面に於て厘毛の支出をおしみて一橋を架し一樹を植へることをもなさないので今日の各縣官廳の改築修繕さへもなすことがなかつたので今日の各縣署とも荒廢その極に達し財政の行詰もここにありと見ねばならぬ、又稅率が各省に依り異なり從ひ貨幣も異なりその換算に於て莫大な利益を貪りつつあるにも驚かされる

各農民が納入する額は少額であるが端數の計算には市場價格より一、二割多くは更に夫れ以上を納付させる、斯くて得た多額の金額は縣長以下小役人共の私嚢に入るので給料の低き割りに豪奢の生活をなしつつある人もある程である、これ一日も早く除かねばならぬ問題である

以上の如く地方稅體系を大觀し之を綜合するに

（イ）過去の地方稅制度に於ては地方費の多くは地方民の社會生活上比較的須要ならざる事業又は軍警施設等に消費されたこと
（ロ）地方費の經理が經濟主義に則らざるもの多し
（ハ）地方費支出の結果が國民經濟に過重の負擔となれるもの多し
（ニ）國民負擔の配分に不衡平なる狀態あり

然らば如何に改正し整理すべきであらうか

日本より大臣級の顧問を招聘か

日滿國策の一元的確立を期し

去る六十五議會に於ける滿洲問題討議の際研究中の『一語』を以て終始した日本政府は議會閉會後頻りに對滿洲政策の更新を高調し、拓務省を中心に所謂資源局案に基いて日滿經濟提携に關する根本方針の確立を唱へてゐるが、その具體的方策が果して滿洲現地に於て實狀及び一般的空氣に即せるものなるや否やは未だ明確なるものなくその片鱗たる附屬地行政權の關東廳移管案に關し滿洲では三位一體制の運用と相聯して日本政府の對滿國策の絕對的確立を要望する聲高まりつつあり、一九三五、六年を期して確乎不動の國策を何れかに決着するの必要に直面せる滿洲國としては、此際兩國が生活共同体たるの關係に鑑み、兩國政策のブロック的結成に關し日本より大臣級の有力顧問を招聘、至難なる日滿經濟ブロックの具體的形成工作に『一段』の拍車を加へねばならぬとの有力な意見が擡頭するに至つた

執拗なる倒閣運動に政府對策を考究

〔東京國通〕齋藤首相は葉山別莊に於る週末休養を『機會』に文相後任問題第二段の工作につき種々考究する處あつたが、當分は專任文相を置かず首相の兼攝で進み、適當の機會を待つて補充する方針であるが今回政府の執つた態度は政友の態度を硬化させ又一方倒閣運動が政民兩黨に行はれて、小山法相の告發問題を始め目下取調べ進行中の某重大問題を以て內閣打倒に導かんとしての策動があつて四面楚歌であり政府としては以上の策動に對し相當の決意を以て臨む必要に迫られてゐるから齋藤首相は十日の定例閣議に高橋藏相、山本內相の兩長老と『會見』し、その善後策につき協議し同時に執拗な倒閣運動に對しても充分警戒する要ありとて之が對策に就ても種々協議する模樣であるが、政府としては今後引續き時局收拾の決意を固めた以上は積極的に政府の所信を明かにし政策更新に邁進して政局の安定に努むべきであるとして同日の閣議に於て全閣僚に對し首相から甲據りを決意し今後の時局打開に向つて邁進する事の『諒解』を求め一段の努力を希望し、首相より激勵することになつた

第六次國務院會議附議事項

九日の第六次國務院會議に左の議案が上程された

一、興安省行政區劃の中改正の件（民政部提出）
一、任命及び人員案（司法部提出）
一、大同二年度第二準備金支出の件（實業部、交通部、文教部提出）

友鶴の僚艇千鳥、眞鶴豫備艦に編入

〔東京國通〕友鶴の調査委員は友鶴及び建造中の初鷹の設計を檢討し、調査中だが友鶴遭難が復原力不足によると斷定された以上その僚艇を第一線に就役させるは不可能として取敢へず千鳥、眞鶴を豫備艦に編入することとなる模樣である

警部補巡查部長昨日異動

新京署勤務巡查部長　立石昇一
警部補、大連刑事課（大連署）

本溪湖署勤務巡查部長　高柳虎次郎
分室）勤務

瓦房店署勤務巡查部長　田中一男
任警部補新京署勤務を命す
以上各通（四月九日附）

けふの天氣　南西の風晴、九日の氣溫最高六度一最低零下一度八

滿洲土建協會總會

新京から丸山支部長等列席

滿洲土木建築協會では十日大連本部に於いて定時總會を開催することになつたが新京部からは丸山支部長中村顧問列席の爲昨日大連に赴いた

脫走した者にいま更何の用が？

面會斡旋の外交部の努力にソ總領事面會を斷る

去る三月十一日吉林省樺甸縣小興凱湖岸に不時着陸したソ聯軍用機の搭乘者二名は『既報』の如く滿洲國軍法處で嚴重取調べの結果、ソ聯の苛政にたへかねて機の試驗を命ぜられたのを幸ひ滿洲國に逃入したことが判明、滿洲國外交部では歸國すると否との自由意志にまかせることとして釋放することに決したが彼等は警察の脫走者として飛行機で越境したものであるからソ聯側で疑問をもつことをおもんばかり、ソ聯官憲に直接本人らの歸國の意志の有無をたしかめる機會を與へることとなつて五日外交部北滿特派員から哈爾濱ソ聯領事に對して若し本人らに面會するの希望あらば會見を『斡旋』する旨を申入れたところソ聯領事は會見の必要なしとの態度を表示した

滿洲國辭令

滿洲棉花股份有限公司設立委員を命す（各通）　高橋康順　張燕卿　松島鑑　田中恭　齊藤茂一郎

任中央觀象臺技正（薦任八等）　井上正雄
任農事試驗場技正（薦任四等）　村越信夫
克山農事試驗場長を命す
實業部技正（薦任七等）　井上實
實業部林務司勤務を命す
任實業部技正（薦任五等）　平井清
實業部林務司勤務を命す

京畿公示第一號

新京西公園內に於て夏期ノ…店營業ヲ爲ス目的ヲ以テ土地使用ヲ希望スル者ハ四月十四日迄…地方事務所ニ申出ラレタシ

昭和九年四月七日
南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

範家屯區公示第二號

新京及範家屯…昭和九年度課金…委員會委員左ノ通委囑セリ

昭和九年四月七日
南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

記

一、新京側
新京老松町一丁目一六番地　大原鳥千百
同　中央通三〇番地　勝崎仙英
同　祝町二丁目二〇番地ノ二　田中卓二
同　蓬萊町一丁目一九番地　久末吉次
同　吉野町二丁目一四番地　大鶴鶴藏

二、範家屯側
範家屯榮町驛構內　小松大郎
同　南大通一二番地　程慶臨
同　南大通一一番地　岩尾君治
同　南大通四番地　狩里茂
同　南大通一二番地　徐二

滿鐵附屬地行政權愈よ回收に決定す
教育、行政權は十年度より實施
拓務、滿鐵意見一致

〔東京國通至急報〕滿鐵附屬地行政權問題につき拓務省、滿鐵の意見一致し政府はこれを回收することに決定した、教育、行政權は十年度より實施の豫定である（號外再錄）

移管後に於ける行政方法が問題だ
大原地委議長語る

滿鐵附屬地の行政權移管決定に關し新京地方委員會議長大原萬千百氏は次の如く語る

滿鐵附屬地の行政權移管問題は滿鐵改組案に附隨して起つたもので其移管が滿洲國への『移管』であるか關東廳への移管を意味してゐるものかさつぱり目途がつかなかつた、滿鐵は一營利會社ではあるが國策遂行の使命をおびた會社であるから別に附屬地の行政權をもつてゐたからといつて惡くはないと思ふ、然し營利會社であれば時に附屬地民との間に利害關係の相反さないこともないから純粹の『意味』からいへば關東廳が行政權をもつのが至當である、あれだけの大きな行政區域を移管することなれば一朝一夕には出來ないであらうがはたしてどういふ方法でやるかが問題である關東廳監督のもとに現在の行政機關を一部改正して存續させてゆくのも一方法であるし又關東州の如く大い都市には『市制』を布いてその上に民政署といつたやうな監督官廳をおくのも一方法であらう、市政の實施といふ點からみれば"東鐵"に移管された方が實現が早いかも知れぬ、現在のまゝで市制が『實施』されるまでには何れにしても五十歩百歩ではあるまいか、滿鐵地方事務所もあれだけの大きな世帶であるから この引繼方法および移管後の行政改革はみものである

大使館
某書記官語る

懸案の滿鐵附屬地行政權移管問題は昨日拓務、滿鐵兩者間に完全に意見の一致を見るに至つたが、おこつき大使館書記官は語る

未だ何等の公電に接しないが滿鐵が附屬地行政權を政府に返還する事になれば、滿鐵は從來の北鐵傍系會社を切離してインデペンデントさせ、地方行政の任にあたる地方事務、等もそつくり其儘關東廳に移管され滿鐵は營利會社として本來の使命に立返り日滿經濟統制の營軌に乘る事になる、教育權が移管されるのも勿論の事で、四月一日から、居留民より滿鐵側に委任經營された小學校も關東廳側の管轄に屬する事になつた譯だ

課稅負擔で
居留民に反對の聲上らん 觀られてゐる

〔東京國通〕附屬地行政權回收は年二億圓、又教育關係のみでも三千萬圓の國費支出を必要とするのみならず回收後は當然在留邦人に課税義務を負擔せしめねばならぬので、大藏省始め在留民の反對は到底免れないこれが實施は實際問題として相當困難なものと觀られてゐる

即位大典を慶祝し
新京全市學校の學藝會開催

新京教育會では去る七日理事會を開催し協議の結果三月の大典を慶祝する意味で全市各學校の聯合慶祝大典學藝會を催す事に決定し、直ちに準備委員會を設け委員長に馬市公署教育科長を推し、總務、表演、音樂、招待、審查の各係を設け準備を進めてゐるが、右學藝會は新京市教育會が主催となり、市公署教育科後援の下に來る四月廿八日城內新京戲院に於て開催される筈で同日は新戲歌舞劇、舞踊、音樂、武術等を晝夜二回公開し晝間は學生々徒の參觀、夜間は政府要人民間代表を招待する事となつた

帝國々民歌
孟賢氏入選

豫て大同軒が帝政記念事業として懸賞公募中だつた滿洲帝國々民歌は袁金鎧參議を委員長とする審査委員會に於て嚴選の結果、入選者左の如く決定した

一等　獎金百元　孟賢氏
二等　獎金五十元　韓鑄魄氏
三等　獎金三十元　陸詩鳴氏

大同軒は孟賢氏の一等當選歌を作曲の上近くコロムビア蓄音機會社の手でレコードに吹き込み一般に普及させる事になつた

新京銀座いよく五月一日から
申込みゴ順で八十三軒を許す
受付は十日から

夏の夜の新京名物の一つである新京銀座の夜店が本年は昨年より一ヶ月を早めいよく五月一日から『一齊』に開店することになり九日吉野町共榮會代表者乾辰三氏が新京署保安係を訪れ許可願を提出した、本年は內地朝鮮から押寄せた新人の夜店出願が非常に多くはやくも同事務所に續々と押かけてゐる本年の總コマ數は八十三で一ヶ月の借料金七圓でコマの割當は適當に事務所で選定し夜店閉鎖後は事務所で人夫を使用し掃除をなすことになつた出願者の『受付』は十日から行ふことになつてゐる、同期間中は新京署から係員を派し車馬の通行を禁止する

新京中學校
あすから假校舍へ
本建築は十一月に竣工豫定

昨年四月以來一ヶ年商業學校を借用してゐた新京中學校では新學期から分離するや假校舍建築を急いでゐたが、いよく完成したので十一日から興安大路鐵道西、新ゴルフ場隣りの假校舍に事務室、教室とも引つ越すことになつた、校舍は平屋で五教室と事務室一つである、なほ本校舍は十一月に竣工の豫定である

學校教練協議
今年は新京で
十二、三兩日商業學校で

從來旅順で開かれてゐた滿鐵及び關東廳主催、學校教練協議會は今年は新京商業學校で來る十二、三の兩日に亘つて開催される、十二日は午前九時から滿鐵主催滿鐵會社學校教練協議會、出席者各學校長、各學校配屬將校などで協議事項は豫め各學校へ提出してゐる議案による、十三日は午前九時から關東廳主催の全滿學校教練協議會で出席者は各學校配屬將校、各學校長などで兩日は關東軍司令官菱刈大將關東軍參謀長西尾中將、司令部附教訓班石川少佐などの將星の臨席がある豫定

露店業者から
函館の大火に義捐
新京署を通じ本社へ寄託

新興滿洲國の首都新京を目指して續々として押寄せたルンペンの『一群』は路途に迷ひその日ぐくの生活に苦しみ、續々新京署保安係へ保護並に救濟方を願出てくるが救濟方法として既報の如く去る三月十五日から吉野町一丁目南側に露店を許可し、營業を營み非常な好成績をあげてゐるので營業者二十一名は感謝する一方、函館の大火災で苦しんでゐる人々に對し義捐金として賣揚金をさき三十一圓十錢を集め、『代表』として九日新京署保安係湯澤長次郎氏が新京署に屆出た、同署ではその行爲に感激し送付方を本社に依託した

聯合婦人會から百余圓の寄附

九日午後本社を訪れた新京聯合婦人會幹部赤木夫人濱田夫人岩坂夫人はかねて同會が會員に五錢袋を頒布し義捐を求めた函館大災罹災者に對する同情金百〇二圓を提出本社を通じ函館への送金を寄託した又市內吉野町一丁目に露店を出してゐる新露店組合長湯淺長四郎氏外二十名から醵出した金二十圓〇五錢を同じく函館大火罹災者への義金として寄託、小計百二十二圓十錢、累計二千九百二十五圓六十錢となつた

吉澤總領事から
八師團長に返電

先に內地に凱旋した中村弘前第八師團長から吉澤總領事宛左の謝電があつた

師團の內地歸還完了に當り從來の御厚情に對し深く感謝の意を表し、ますく貴下の御健勝を祈り、居留民各位の御發展を祈る旨御傳へを乞ふ

これに對し吉澤總領事は直に左の返電を發した

御懇電を謝す無事御凱旋を祝し御健勝を祈る、居留民一同に貴意傳達し置けり

脫獄犯人の內二人を新京署で檢擧
逃走後五件の强盜を働き
押入り場所物色中を

九日午前零時ごろ新京署池水刑事の一隊が市內大和通平康里を密行中擧動不審の鮮人男二人が『徘徊』してゐるを發見誰何するや二名は直に逃走を企てたが追跡逮捕し取調べると長春縣二道河子居住强盜前科二犯劉濟三(二三)同前科一犯劉玉貴(二二)で兩人の懷中から二十六年式拳銃各一挺實彈六發を發見した、二人は昨年八月新京地方法院監獄を脫獄し二道河子に居をかめてゐる內强盜敢行を協議し昨年九月ごろから農夫を裝ひ新京城內朝附屬地に出沒し强盜五件を働き七日『來り』同夜强盜を働くべく押入り場所を物色してゐたことを自白した

滿洲國軍歌
募集締切
四月末に延期

滿洲、軍政部では曩に三月末締切の期限で陸海軍軍歌を懸賞募集中であつたところ多數の應募を見たが、近く建國最初の閱兵式並に觀艦式が行はれるので更によりよき軍歌を選定すべく締切期限を四月末日まで延期することになつた尙入選歌發表は五月十日閱兵式當日行はれる豫定である

ハルに浮かれる
カフェー街に
少年音樂師の孝養

春に浮かれたつカフェー街に週日前から黑の小倉にアベレ帽をチョコと頂いてヴァイオリン片手でテーブルに寄り縋つて弓を彈く天才音樂師が現れた、十の齡を拾つたか、拾はぬ可憐な白汝帝(九)少年が話題の主である、少年は朝鮮平安北道上水里生れ、奉天から新京七馬路に父白明信(三九)と住ひして一週日、父は病魔に襲はれて床につき、父の藥代稼ぎに宵も更けた春の花街を步いてゐる、學園に學ぶでなし、師につく譯でなし、生れながらの音樂師、幼いころから器用でヴァイオリンを自然に覺へたといつてゐる「天から授つた才能を伸してやれば世界的名人にもなるのを」と座する飲み客をいつしか引きつけてゐるのもいぢらしい白汝帝君の姿である

チチハルで邦人二名殺害さる

〔チチハル國通〕チチハルに於て曩に大倉組苦力監督上田大畑兩人が殺害されたことは既報の如くであるが、又復市內永安大街雜貨商山出兄弟商會主人兵庫縣姫路市生れ西眞男(五九)、店員新潟縣中蒲原郡新津生れ池濃英二郎の二名は自宅寢室で寢衣のまゝ殺害されてゐるのを九日午前八時所用のため山田商會を訪れた重松氏が發見直ちに日本領事館警察に急報したので齋藤署長並びに保安警察隊が急行檢死の結果犯行は午前三時頃行はれたもので、西は頭部、胸部を銳利な刃物で刺されたもの〻如く、その場に即死して居り池濃は頭部を刺され多量の出血で虫の息となつてゐたので直ちに慈惠病院に送り應急手當を加へてゐるが生命危篤である、尚原因其他については目下不明で極力犯人搜査中である

水原部隊
鐵梅匪を包圍

〔奉天國通〕三角地帶に根據を持つ鄧鐵梅匪は一時北中に逃走したと傳へられてゐたが依然三角地帶に潛伏し砂金廠附近にて部下を糾合、勢力增大を圖りつゝあるを探知した水原支隊の徹底的討伐に追はれ北平に逃亡を企圖しつゝあり我〇〇〇隊〇〇隊及び〇〇隊の兩隊は安東縣透警察隊と協力、同匪を包圍してゐるが、殊に海邊の警戒を嚴重にしてゐる

古賀聯隊襲擊の劉亮山匪
香爐山で包圍され全滅

〔奉天國通〕錦州攻擊直後錦西に於て古賀聯隊長を襲ひ壯烈なる最後を遂げしめた匪首劉亮山は其後惡運强く一時錦西縣公署を占領、縣長として約一ヶ月間暴威を振つたが日滿軍の追擊に遭ひ最近省境を轉々しつゝあつたが根據地を探知した警察隊は五日香爐山に於て包圍攻擊を加へた結果錦西の虎と言はれた劉も遂に運つき哀れな最後を遂げ、ここに三ヶ年後の今日弔合戰が完成され凱歌は錦西の地にあがつた

寬城子道路魔の踏切り
陸橋又は地下道にせよと
要望の聲あがる

去る七日午後大每新京通信部のボーイ陳明緒が自轉車で寬城子道路の踏切を通過しやうとした際、入替作業中の機關車一四一三號に觸れ『兩足』を轢斷されこれを救はんとした踏切番劉海山は機關車の下敷きとなり無殘の殉死を遂げたことは既報の通りであるが取調べの結果踏切遮斷機が破損用を爲さず劉海山は臨機見張所を出で通行人に注意を與へてゐたが折柄の烈風に陳明緒は制止の聲が耳に入らず遂にこの悲慘事を惹起したものと判明、それ以前にも同樣の動機から同踏切りで怪我したものがあり陳明緒さへ枕をならべ治療を受けてゐるもの二人あるほどで同所は魔の踏切りと稱へ始められるに至つた、現在でも可なり通行者多くますく增加の傾向ある同踏切は『陸橋』を架するか地下道を作るかせねば不祥事を續發する虞ありと憂慮されて居る

極東大會の圓卓會議々事
愈よ滿洲國參加問題討議

〔上海九日發國通至急報〕極東大會三國圓卓會議は既報の如く九日午前十時より中國体協共進事務所に於て開會、日本側山本、松澤、乾三氏、比島側タン博士、支那側曹、沈兩氏出席、タン博士議長席に就き一場の挨拶つた後、直ちに議事に入り

一、佛領印度支那及び蘭領印度支那選手參加承認問題
二、綜合選手權制度撤廢問題
三、女子テニス選手參加問題
四、トラック、フィルド及び水泳選手競技に於ける第三國側の審判員任命問題
五、バスケットボール選手十名から十二名にフットボール選手十五名から十七名に增加する件

を順次上程討議の結果、一及五は通過、二は否決、三は大會委員に、四は審查委員に附託する事は決定零時四十分休憩、午後は二時再開愈よ滿洲國選手參加問題の討議に入る豫定

函館大火災義捐金(七)

▼金百〇二圓　新京聯合婦人會五錢袋蒐集分▼三十圓十錢　新露店組合長湯淺長四郎外二十名　小計百三十二圓十錢　累計二千九百廿五圓六十錢

東滿探險記（三）

營口步兵學校日本東京間騎馬縱走旅行

公論社　井上亨

氷の舗道、兩側には雪を冠つた崖がビルディングの樣に續く、此の街通りが鏡泊湖廣場へ入つて行つて居るのだ、又北口から依蘭迄くと流の儘に街筋は變化する

午後三時廣々として南北十二里東西最大幅員三里以上の湖面に着く、湖上の雪を蹴散らして氷上を東へ馳けて一時間奥まつた入江の岸に學園の日章旗が飜つて居る、「學園は日當な峻峯を回らして居る湖畔の一部の傾斜地に三百町歩の學舍が建てられるのだ、風光明眉、北端に瀑布があつて水力電氣への利用も良く、近代的な遊覽地としてケーブルカーも掛け渡せば、鐵道沿線から遊覽自動車を通はせて、夏の水泳冬のスキー、スケート、又春秋の短艇競爭に多くの客を吸收する事だらう、學園の建設又其の移民に伸ふ生產事業を含んで羨望に堪えざるものがある、通遼の天照園村とは隔段の差がある、山のロビンソンクーソーを氣取つた、學生の無電技手、軍散ソツクリの歩哨勤務食料研究室の存在は興味百パーセントのもの

又壯志滿々　世界を呑吐せん覇氣は健氣な者よと感ぜずには居られぬ、總体にピチピチしたしたところと、ガツチリとしたところを現はして居る湧りは總務の山田先生の精練された老巧さとブルヂヨア少青年の元氣さがよく調和統合されて居る、强ちブルの少青年とは限らないが概して入園當初三百圓の保證金を收め得る餘猶を持續して居る、後の山の下からは滯い泉が二つこんこんと湧き出て居る

金明水、銀明水と命名された相である、味は非常に良ひ、湖水も清冽だし全く惠まれた水境である

東の谷が奥へ連つて居るあたり水田地を拓かれる筈で先生は鏡泊正宗と言ふ酒も造るよと言はれた、早く一杯御馳走になり度ひものだ

翌日は滿鐵の撮影班が來られるとの事で馬車で向ふ側まで迎えに行く其の馭者も學生氏がやる警乘兵も學生である、未だ戰死傷は一名も出ないと言つて腕を振つて見せる、私はスケート靴を拜借して旺んに滑つて膝をひどく打つて痛めて了ふ

其の午後滿鐵の人達はとうとう來なかつたので歸りには寧古塔から送つてた麥粉を積んで歸る夕方から雪が降り出した、飼つてある犬が三十四匹よろこんで飛び廻る、食糧庫のねづみを整理するのが大變上手だと言ふ三毛猫が私の膝の上へ登つて來た、夜になると鶩鳥が部屋の中に鳴き作ら入つて來た、手を出しても逃げない、よく慣れて居る

此處では豚も犬と仲よく遊んで居る、全く平和な仙境である、山田先生は「こゝに居ると部會へ歸り度くなくなる」と語られた毎朝遙拜式を行つて氣分の清淨を計られ、一層の緊張を示されて居られる、あくる朝私も其の式に參加して諸員の方と學生諸氏に紹介される、食事を終つて出發の準備をする、外の雪は未だ降り止まず風も加つて、漸時吹雪化して天地は白濁混迷の世界となつて來たが豫定を遲らさせまいと其の儘出發する學園の方々の打振る旗も一丁程進むだ時には見えなくなつて了つた、湖心に出て四圍を仰いでも木々は愚か山影も認められない、然し北へ湖を渡り切らんとする頃漸やく雪は小降りとなつて朧ろに太陽の輪廓が南東の空に見わ出したので喜こび勇んで北方の山へ馳上る、頂きを越せば行手には東京城への道が延々と佳木斯の方へ伸ひて居る

備考鏡泊學園は曾而蒙古獨立運動に參加された山田先生が後輩指導の意思を以て苦心されて居るところ、校舍、宿舍の建築も愈よ今年宿舍から先に約二十萬圓の豫算で着手するとの事

混然一体の大理想は師弟協力の下に經濟機構の實現となり充分なる軍資金を生み、力強く進展せしめらるゝであらう

滿洲軍用犬協會 支部規定

第一條　支部は社團法人滿洲軍用犬協會何々支部と稱す

第二條　支部は本協會の目的達成の必要上支部會員の區之を設置す

第三條　支部に種犬所兼訓練所を設置し定款第四條第一、二、四、五、六項に規定する事業を行ひ本協會事業を輔助す

第四條　支部に左の役員を置く

一、支部長　一名
二、常任幹事　二名
三、幹事　若干名
四、書記　若干名

支部長は之を會員中より選出し會長の認可を受く

支部長は支部を代表し支部の會務を總理し本部との連絡に任す

常任幹事は支部長を輔佐し會務を處理し支部長事故ある時は其の職務を代理す

幹事長は支部總會に於て會員中より選出し理事會の承認を經ることを要す

常任幹事は幹事中より之を選出す

第五條　支部役員の任期は定款第十六條に準ず

第六條　支部に於ける會議は定款第二十二條乃至第三十三條に準ず

但し通常總會は本協會の通常總會前に於て之を招集す

第七條　支部の經費は交付金助成金及其の他の收入を以て之に充つ

支部の豫算は役員會の決議を經て之を定め會長の承認を受く

決算は協會の監査を受け支部總會に報告す

第八條　支部に左の帳簿を備ふ

一、支部會員名簿
二、役員名簿
三、出納簿
四、財產目錄
五、其他必要なる帳簿

第九條　主なる財產の處分並に豫算外の支出は役員會の決議を經て之を行ふ

第十條　支部の會計年度は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

附則

本規定外に支部に於て規定を設けんとするときは理事會の承認を經ることを要す

大島大佐 新京を訪ふ

滿洲事變勃發當時の長春駐劄步兵第四聯隊長で寬城子南嶺の激戰を始め各地に轉戰偉功をたて後第十六師團參謀長に轉補された步兵大佐大島陸太郎氏は來る七日のハトで來京するので事變當時長春に在つた官民有志は同氏を迎へ茶話會を開き懷舊談を試みる豫定

四平街 土田訓導 理科研究に

〔四平街支局發〕四平街小學校訓導土田先生は理科研究の爲め奉天理科研究所に入所の爲め八日午後零時四十二分發營口行第二十二列車にて出發した尚支那留學を命ぜられた那須專太郎氏は來る十一日出發する筈

海の外から

斑痕を殘さない 美容器、現る

獨逸シーメンス會社では物理的美容器を案出、ニキビ、ソバカス、疣等顏面に斑痕を殘さず綺麗に治癒し得るX線裝置の文明の利器を近く同國美容界に紹介、大いに斯業に貢献することゝなつた

謁見所の金門無事 東印度地震の結果

東部印度とヒマラヤ山麓、ネパール國のカツマンヅ、パタン、バドガオンの三部市地方は此の程大震災の爲、大被害を受け多くの死傷者を出したがカツマンヅの寺塔――四ケ乃壁に眼を有するバトガオンの謁見所の金門だけは調査の結果何等の異變がなかつたと目下同地の噂の種となつてゐる

海外女子水泳に 早くも新記錄

海外水泳會の動きは今年に入つて早くも活況を呈して來たがオランダのアムステルダムで去月中旬擧行された女子水泳レコード競技會では百米自由型に一分五秒四の世界的新記錄を出し、本年二十二才のアリアン孃が優勝した

獨乙學生の「決闘日」斷行

獨逸決闘熱は今やヒツトライズムの一つに織り込まれ學生間には猛烈な流行を見て居るが、某大學の如きは毎金曜日を決闘日と定めダンスホールの一隅を借り受け數日間に亘り誰組みさなく血腥い練習をしてゐる

新刊紹介

△工業都市奉天（奉天商工月報附錄昭和九年版）概說、勢力、土地、動力、水、氣候、稅金、金融、結論等奉天商工會議所

△加藤ゴム商報（四月號）一設ゴム製品仕入の案内書名古屋市東區今池町合資會社加藤ゴム營業所

△日滿經濟ブロツク結成基礎資料（資源開發篇二）棉花、米穀、大豆、小麥緬羊、畜產木材、礦鑛、石炭、油母頁岩鹽及曹達、輕金屬、產金に關する資料非賣品大阪商工會議所

鮮魚小賣相場

品名	價	品名	價
活鯛	一三五	氷鯛	九四
チヌ鯛	四九	連子鯛	五二
アマ鯛	三〇	小鯛	七二
鯖	九〇	ブリ	四〇
ヒラメ	三二	サワラ	六五
サバ	三四	アジ	三五
マス	八二	カレイ	一四
ヒラメ	三六	ボラ	二七
コノシロ	三二	キス	五二
ユシン	一六	マナカツ	三四
星カレ	三二	ハゲ	四〇
オコゼ	一七	メバル	二〇
ムツ	二三	ムキミ	一九
メダカレ	一七	フカ	一二
タコ	三二	イヒダコ	二一
甲イカ	五九	水イカ	六〇
イセエビ	一〇九	車エビ	四二
アナゴ	二〇	貝柱	三二
シラオ	三五	ナマコ	一五
アワビ	八五	カユ	三五
ハマグリ	一六	カマボコ	五〇
コロタイ	二〇	タナゴ	二三

ライオンの大懸賞〆切迫る

ローライオン齒磨の二十萬人當選の大懸賞も發表以來全國愛用者の熱誠なる支持を受け眞に壓倒的な人氣を博して來たが愈よ來る二十日が最後の〆切だ

ロー勝利の榮冠は果して誰が手に歸するか此處旬日に決するのだ、若し諸君がこの幸運を掴む絶好の機會を逸したならば二度と再びこのチヤンスは得られまい、最早躊躇は禁物だ、最後のゴールは旬日に迫つてゐるのだ、再び言ふ逡巡も無用だ、斷の一字だ、金時計でも自轉車でも必ず當てゝ見せるといふ心意氣で一刻も早く應募することを切にお勸め

日本の聖女

生田葵　南部龍平畫

八一　伏見街道の捕物（六）

さうしたのこつた乞食の一人は後へ續いて來た捕手へと、もう喧嘩だといふ見得を切つて飛びかゝつた。

「此奴等、乞食の分際で何を邪魔立ていたす次第によつては叩き殺してやるぞ……」

一足後れて來た岸田守衛が怒鳴り聲を立てた。

と、何處からか丸石がヒューと飛んで來て、岸田の額に當つて、見る見る血が流れたそれはそれ等の乞食仲間が匿れて居た十二歳の子供が岸田目がけて投つけたものであつた。

「なのれ」

岸田は怒鳴つて石をなげた小兒の方をにらんだが、其間にお高は右側は、障子戸を、半ばあけた木賃宿へと飛び込んでいつた。

すると、運の惡かつたことは、その時木賃宿の中庭から甘酒のかつぎ荷を運び出さうとする者があつて、お高は、その荷へと突き當つた。

甘酒の荷をかついで居た男は荷を其處へなげ出してたふれたが、お高にしても荷につまずいて其處へ倒れた。

「それ——っ」

一番に追ひ附いて來てお高の肩を押さへたのは、古金買の姿をした手先であつた。

「こら！神妙にしろ。伴天連お高！」

大聲で怒鳴り附けて、手をとつた。

振放さうとしたが、倒れた時に脾腹を打つたと見え、その痛みの

遠ざかつて行く。

と、お高の行手に當つて、古金買の姿をした男が突つ立つてお高へと大手をひろげた。

先郎、岸田か、自分達より、一足前に役所を出した手先の一人である。

「お捕れい。そいつが、伴天連お高ぢや」

岸田は此方から、額の傷を片手で押へながら古金買の姿をした手先へと大聲で命令を下した。

もう乞食などにはかまつて居られないと、岸田の出の端に飾んだ捕手に、起上ると一目散にお高の方へと向つた。

すると、十手で打つた乞食は武者ぶりつかれた捕手も、懸命に振り放して、同じくお高目がけてかけ出した。

岸田も同様であつた。

前後に捕手を受けたお高は、進退がきはまつた體で、もうどうにもならず一瞬立ちすくんで、どこか逃路がないものかと四邊をみたが左側は大佛の高い塀であつても島に力は用なかつた。

「マリヤ様、！どうぞお守り下さいませ……」

と、念じた。が、もう絶對絶命であつた。

續いて捕手の一人が飛び込んで來て、また取られて居ない右の手をねぢ上げた。

「あいたゝゝゝ」

お高は思はず悲鳴を擧げた。

もう其處へは岸田守衛もののこりの捕手は懐中から取出した繩でお高をしばり初めた。

すると岸田はいきなりお高がかむつて居た頭巾へと手をかけて、ぐつと引剝かすと其の顔をのぞきこみ、

「うむ。間違ひのない伴天連お高ぢや、いつぞやは八坂で取り逃したが、見覺えのある此の下のほくろ、お高もかうなつては何うにもならない。をとなしく引立てられい」

岸田守衛は勝誇つたやうに云ふのであつた。

春先の感冒は結核になり易い

斯うして榮養を昂め、體内に抗菌性物質を造れ！

冬の間散々人をいためた流行性感冒も、春暖と共に熄まつた様ですが、一度ひいた感冒が、中々ぬけきらないでゐる人や、又流行性感冒とは別に、春になつてひいた感冒などは、どうかすると

結核に轉移する

ことが多いものですから、油斷がなりません。

一體、結核菌はいきなり肺部を犯すかといひますと、さういふ場合もあるにはあるが、先づ淋巴腺を犯し、それから肺臓に浸潤してゆくのが普通であります。

淋巴腺といふのは、吾々の身體が、種々の病菌に對する第一の防禦装置ともいふべき器官で、身體の要所には凡て備つてゐますが、殊に肺門部や氣管支の所にある淋巴腺は、結核菌を喰止める爲の大切な關所です。

人間に生れ、十歳前後にもなれば、殆ど一人として結核菌の感染をうけない者はありませんが、大抵は淋巴腺が之を引よせて濾過、沈澱、閉塞等の微妙な防禦作用でその活動を阻止します。

だから身體が強壯で、淋巴腺の機能が盛んなれば結核は一生發病せずに終りますが、感冒の後などは全身殊に淋巴腺の機能が衰へるので、結核菌は急に勢をもり返して、どん／＼肺の深部まで犯す様になるのです。

而し、結核の初期には、顔色が冴えないとか

輕いセキが出る

とか、又寢汗をかく、食慾がないとか、午後になると微熱が出る——といふ位の容態で、辛抱の出來ない程の苦痛はありません。

この苦痛の少い事か却て恐ろしいので、もう肺部に結核菌が侵入して、次第に細胞が蝕まれ様としてゐるのに、單純な感冒がまだ充分に治らない爲だといふ位に、輕く考へて手當を怠り、其爲に治療の機を逸して重症に陥る人も、夥しい數に上る様です。

かの人見絹枝孃なども、かういふ初期の頃平素の元氣に委せて手當を怠つた爲、遂に重症の結核となつて、華かな世界的女流運動家としての命を失つたと云はれてゐます

だから、結核發病の前驅的危險状態にある感冒の後には、誰方も充分に注意し、殊に前記の容態に思ひ當る様な方は、躊躇なく手當を施さねばなりませんが、それには、何よりも全身榮養を可良に導き、淋巴腺や全身の抗菌機能を覺醒させる事が第一です。

處がかういふ危險に直面してゐる人に限つて、胃腸の働きも弱いので、食物の注意だけでは容易に榮養の増進が得られない悩みがあり、從來此の點で苦心をされる人が非常に多かつたものですが、最近ヘーフエといふ

微生物が發見され

て、之を服用すれば簡單に効果をあげる事が判明しました。

ヘーフエは元來が、藥物であると同時に食物であつて、人體に必要な榮養素の殆ど凡てが、吸收容易な形で含まれてゐるので、榮養増進には此點からも推奨されます

が、更に著るしい特長は、人體細胞の生命ともいふべき多種の活性酵素が含まれて、之が衰弱せる胃腸を機能的に復活し、食物から榮養素を充分に吸收させて、顯著に榮養狀態を改善するのです。

しかも酵素は、胃腸等の一局部に止らず、全身各部の組織細胞に賦活して、淋巴腺の抗菌機能や白血球の喰菌作用を増強する作用もあり、且ヘーフエには、肝臓に働いて結核菌毒の中和に役立つグリコーゲンや、ヴイタミンB等の成分も夥しく含まれ、それらの諸作用が擧つて、全身の抗菌機能を潑剌たる状態に引上げます。

この意味から、ヘーフエ菌劑の「錠劑わかもと」は、感冒後の健康を増進して結核發病の危險に備へる爲には勿論、既に發病の治療劑としても、その[illegible]められてゐます。

ねあせの手當

昔から、結核患者の盗汗には、牡蠣をたべるがよい——と云はれてゐます。之は根據のない事ではないので、牡蠣に含まれたグリコーゲンといふ成分が、ねあせを止める効果のある事は醫學的にも判明してゐますが、近頃では、遙に進歩した療法として「錠劑わかもと」の服用が推奨されてゐます。

「錠劑わかもと」は勿論、このグリコーゲンを多量に含んでゐるから、これを服めば盗汗には直接効果がありますが、また各種の酵素や榮養素が、全身の抵抗力を昂めて、結核菌の勢力を挫きますので、盗汗を醸す毒素の發生が自然少くなり、原因的に盗汗が防がれる様になります。

結核患者の發熱と……食慾不振の綜合療法

發熱の時に、解熱劑をのみたいのは人情で、また實際それが必要な場合があり、例へば高熱のために心臓、その他直接生命に關はる箇所が危い様な時などは

解熱

劑を以て、一刻も早く熱を下げなくてはならないのです。

併し、結核病者が執拗な發熱に對して、在來の化學的解熱劑を用ひるとすれば、長期に亘つて連用するため、次第に量を増して行かねば効がなくなり、勢ひ濫用に陥りがちとなります。

どんな藥劑でも、濫用すれば副作用を伴ふもので、殊に解熱劑には胃腸障碍を助長する弊があり、ひいて結核治療上に大きな故障を招く事にもなります。

さうでなくても、結核熱そのものが、體内で活動してゐる結核菌の産生毒素の作用に基くものだと解つた今日、病氣原因から遠ざかつて症狀だけを暱へようとするのは、聊か智恵のなさ過ぎる話だ。とも云へませう。ですから醫師も

結核

に對して矢鱈に解熱劑は用ひません。

かういふ意味から、新發見の、合理的な解熱方法として結核病者にお勧めしたいのは、「錠劑わかもと」の内服であります。

事實、この藥を内服してゐる内に、悩みの熱が次第に下つて來る事は、服用者のよく體驗される所で、中には解熱劑でも入つてゐるかと思はれる方さへある程ですが「錠劑わかもと」には、解熱に直接効のある成分はありません。

それは主成分のヘーフエ菌に含まれてゐる、白血球の喰菌作用を扶けるリパーゼを始め、全身細胞に活力を與へ、新陳代謝を活潑にする酵素、結核菌毒の爲に蒙つた全身の衰弱を恢復する上に、無くてはならぬ多種の榮養素などの綜合効果が、發熱の原因に迄自然に作用するからなのです。

つまり「錠劑わかもと」を服用して熱の下るのは、結核菌の勢力が挫けた自然現象であり、病氣がそれだけよくなつた證據ですが、更に喜ばしいのは、發熱と共に多くの患者を悩ます

食慾

の不振も、これによつて救はれることであります。

結核の治療上、食慾が如何に大切なものであるかは、昔から「よく食べる結核患者は助かる」と云はれてゐるのでも分る様に、食慾が旺盛で、充分に榮養物を攝つてゐれば、抵抗力が増進して次第に結核に打克つ事も出來るが、食事が進まない様では、衰弱が加はるのは當然で、かくては治癒のあがる道理がありません。

處が、食慾の不振も發熱と同様結核菌の爲に胃腸の細胞が衰弱したものですから、普通の

消化

劑などでは思はしい効果が得られませんが「錠劑わかもと」は前記の通り原因的な治療効果がある許りか、特に胃腸を強化する成分や、食慾素の別名さへあるグリコキニン等の要素を含んで、極めて合理的に食慾を促進するのです。

「錠劑わかもと」は東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓の廉價で發賣されてゐますが、新様な有名品は、比較的販賣利益が薄い爲、藥店によつては粗惡な類似品を薦める向きもある様ですが、それらの藥効については、全然責任を負ひ兼ねますから御注意願ひます

闘病手記

肋膜炎後に肺を犯されたが

新潟　大谷清一

昭和七年三月、二度目の肋膜をやりまして、恢復は致しましたが、次第に身體の衰弱を覺え、注意してみますと、忌むべき

肺病

初期の病狀を呈して醫師の診斷の結果、肺尖との事、爾後一年といふ處で學校を止めて靜養に入つて了ひました。（中略）

肺病には特効藥がないのだ、斯う確信した私は、人間には造化の神より與へられた自然治癒力があるのだ、此の力を一〇〇％發揮せしむれば、病なんぞと新しい意氣と信念を以て自然療法を始めたのです。絶對の安眠、之が第一に始められました。之と共に體の恢復榮養の吸收——この爲に「錠劑わかもと」を用ひたのであります。「錠劑わかもと」を服用する様になりましてより常習

便秘

の私も毎朝通じを催し、食慾も一段と増進して何となく自分から勵みがつき體重は増加し、食事は待遠しい位で、食ふ、肥る、瘦せた當時は相當瘦せてゐた私も追々に増加を見るやうになりました。勿論私が此の様になつたのも（中略）「錠劑わかもと」が榮養吸收に力ある事と確信して居ります。（下略）